

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】令和5年3月14日(2023.3.14)

【国際公開番号】WO2020/205825
 【公表番号】特表2022-527480(P2022-527480A)
 【公表日】令和4年6月2日(2022.6.2)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-098
 【出願番号】特願2021-557661(P2021-557661)
 【国際特許分類】

10

C 1 1 D 17/04(2006.01)
 C 1 1 D 7/22(2006.01)
 B 6 5 B 11/50(2006.01)

【F I】

C 1 1 D 17/04
 C 1 1 D 7/22
 B 6 5 B 11/50

【誤訳訂正書】
 【提出日】令和5年3月6日(2023.3.6)

20

【誤訳訂正1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0101
 【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0101】

フィルム材料：

3つの異なるフィルムサンプル(それぞれ76マイクロメートル厚さ)をMonosol社から入手した。

・フィルム1：M8630-(本発明の請求項による)ポリビニルアルコール/モノカルボキシレートコポリマー樹脂を含む市販のフィルム。

30

・フィルム2：ポリビニルアルコールホモポリマー(13~23cps、dH：85~87%) / ポリビニルアルコール-マレエートコポリマー(15~20cps、dH：89~91%、コポリマーの4重量%マレエート)の60/40~70/30ブレンドを含むフィルム-合計樹脂存在：水溶性フィルムの64重量%~66重量%(本発明の請求項による)。

・比較フィルムA：2つのポリビニルアルコールホモポリマー(それぞれ13cps & 23cps、dH：85~88%、総樹脂存在：水溶性フィルムの66重量%)の50/50ブレンドを含むフィルム

・全てのフィルムは、約22-24%の可塑剤系及び約6~7%の水を含み、一般に使用される水溶性フィルム添加剤で残部を100%に平衡化した。

40

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲
 【訂正対象項目名】全文
 【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

多区画水溶性単位用量物品であって、処理組成物を含み、少なくとも第1水溶性フィルムと、第2水溶性フィルムと、第3水溶性フィルムと、第4水溶性フィルムと、を含み、

50

前記第 1 水溶性フィルム、前記第 2 水溶性フィルム、前記第 3 水溶性フィルム、及び前記第 4 水溶性フィルムは、それぞれ、ポリビニルアルコールポリマー系を含み、
前記第 1 水溶性フィルム、前記第 2 水溶性フィルム、前記第 3 水溶性フィルム、及び前記第 4 水溶性フィルムのポリビニルアルコールポリマー系がそれぞれ、互いに同じであり、
前記ポリビニルアルコールポリマー系のそれぞれが

(a) ポリビニルアルコール / モノカルボキシレートコポリマー、又は
(b) ポリビニルアルコールホモポリマー及びポリビニルアルコール - マレエートコポリマーの 6 0 / 4 0 ~ 7 0 / 3 0 ブレンド
を含み、ここで、ポリビニルアルコールホモポリマー及びポリビニルアルコール - マレエートコポリマーはブレンド中に 6 0 / 4 0 ~ 7 0 / 3 0 の重量比で存在し、

前記多区画水溶性単位用量物品が、前記少なくとも第 1 水溶性フィルム、前記第 2 水溶性フィルム、前記第 3 水溶性フィルム、及び前記第 4 水溶性フィルムと一緒に封止される少なくとも 1 つの封止領域を含み、前記水溶性フィルムが少なくとも 2 つの内部区画を画定し、1 つの内部区画が、重ね合わされた向きでもう一方の内部区画の上方に配置され、前記 2 つの内部区画は、少なくとも 2 つの水溶性フィルムによって互いに分離されている、多区画水溶性単位用量物品。

10

【請求項 2】

前記モノカルボキシレート及びマレエートが、コポリマー (a) 及びブレンド (b) 中に、それぞれ、1 モル % ~ 1 0 モル % の範囲の平均量で存在する、請求項 1 に記載の水溶性単位用量物品。

20

【請求項 3】

コポリマー (a) 又はブレンド (b) が、2 0 の脱塩水中 4 % 溶液として測定されて、4 m P a . s ~ 3 0 m P a . s の範囲の平均粘度 (μ 1) を有する、請求項 1 又は 2 に記載の水溶性単位用量物品。

【請求項 4】

コポリマー (a) 又はブレンド (b) が、7 5 % ~ 9 9 % の範囲の平均加水分解度を有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品。

【請求項 5】

任意の個々のフィルム中に存在する任意のポリビニルアルコールポリマー系の総量が、前記個々のフィルムの 3 0 重量 % ~ 9 5 重量 % である、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品。

30

【請求項 6】

前記第 1 水溶性フィルム、前記第 2 水溶性フィルム、前記第 3 水溶性フィルム、及び前記第 4 水溶性フィルムがそれぞれ、互いに同じであるコポリマー (a) を含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品。

【請求項 7】

前記第 1 水溶性フィルム、前記第 2 水溶性フィルム、前記第 3 水溶性フィルム、及び前記第 4 水溶性フィルムがそれぞれ、互いに同じであるブレンド (b) を含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品。

【請求項 8】

前記第 1 水溶性フィルム及び前記第 2 水溶性フィルムが、少なくとも 1 つの内部区画を形成するように構成され、前記第 3 水溶性フィルム及び前記第 4 水溶性フィルムが、少なくとも 1 つの内部区画を形成するように構成され、前記第 3 水溶性フィルム及び前記第 4 水溶性フィルムによって形成された前記少なくとも 1 つの内部区画は、前記第 1 水溶性フィルム及び前記第 2 水溶性フィルムによって形成された前記少なくとも 1 つの区画上に重ね合わせられ、前記第 2 水溶性フィルム及び前記第 3 水溶性フィルムは互いに直接接触している、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品。

40

【請求項 9】

前記水溶性単位用量物品が、少なくとも 3 つの内部区画を含む、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品。

50

【請求項 10】

前記第 3 水溶性フィルム及び前記第 4 水溶性フィルムが、並列構成で配置された少なくとも 2 つの内部区画を形成するように構成されている、請求項 8 又は 9 に記載の水溶性単位用量物品。

【請求項 11】

前記フィルムが、溶媒封止、加熱封止、又はこれらの混合を介して一緒に封止される、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品。

【請求項 12】

前記封止領域がフランジ領域を含み、前記第 1 水溶性フィルム、前記第 2 水溶性フィルム、前記第 3 水溶性フィルム、及び前記第 4 水溶性フィルムが、前記フランジ領域内で少なくとも部分的に一緒に封止されている、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品。

10

【請求項 13】

少なくとも 1 つの内部区画が、洗濯処理組成物、食器洗浄組成物、硬質表面処理組成物、又はこれらの混合物から選択される処理組成物を含む、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品。

【請求項 14】

請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の水溶性単位用量物品の製造プロセスであって、
a . 前記第 1 水溶性フィルムを空洞に変形させて、少なくとも 1 つの開放区画を作製する工程と、
b . 工程 a からの前記少なくとも 1 つの開放区画を処理組成物で充填する工程と、
c . 工程 b からの前記少なくとも 1 つの開放区画を前記第 2 水溶性フィルムで閉鎖する工程と、
d . 前記第 1 水溶性フィルム及び前記第 2 水溶性フィルムを一緒に封止して、少なくとも第 1 閉鎖中間物品を作製する工程と、
e . 前記第 4 水溶性フィルムを空洞に変形させて、少なくとも 1 つの開放区画を生じさせる工程と、
f . 工程 e からの前記少なくとも 1 つの開放区画を処理組成物で充填する工程と、
g . 工程 f からの前記少なくとも 1 つの開放区画を前記第 3 水溶性フィルムで閉鎖する工程と、
h . 前記第 3 水溶性フィルム及び前記第 4 水溶性フィルムを一緒に封止して、少なくとも第 2 閉鎖中間物品を形成する工程と、
i . 前記第 2 水溶性フィルム及び前記第 3 水溶性フィルムが互いに接触する状態となるように、前記第 1 閉鎖中間物品及び前記第 2 閉鎖中間物品を互いに接触させる工程と、
j . 前記第 2 水溶性フィルムと前記第 3 水溶性フィルムとの間に少なくとも部分的な封止を生じさせて、前記水溶性単位用量物品を作り出す工程と、を含む、プロセス。

20

30

40

50